



深大寺小だより

学校アンケート特別号

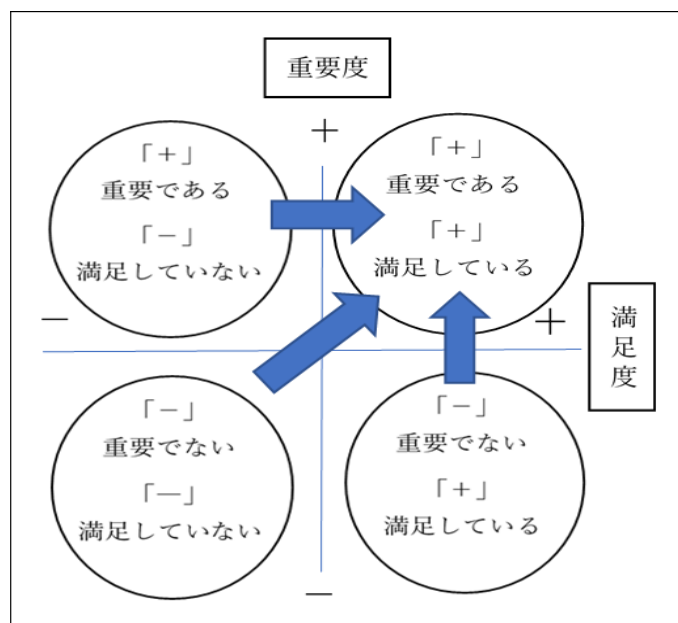
令和4年 2月 8日

調布市立深大寺小学校

校長 濱松 章洋

Tel 042 (485) 1265

教務主任 横山健悟



学校アンケートへのご協力ありがとうございました。
今回のアンケートでは、昨年度同様、重要度と満足度についてご回答いただく形式にしております。ご回答いただいた10の項目は、学校にとって、いずれも非常に大切なことと考えております。

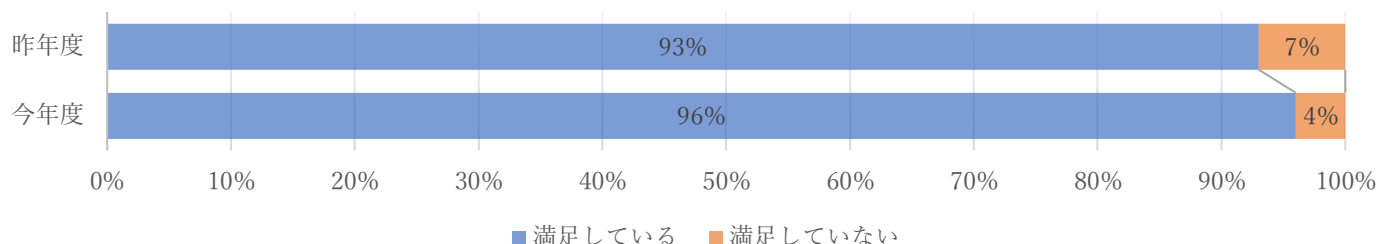
全体的な評価結果は、「重要である・満足している(++)」が大変多い状況でした。しかしながら、「重要である・満足していない(+-)」「重要でない・満足している(-+)」「重要でない・満足していない(--)」のご回答もいただいております。保護者の皆様のご回答がより「満足している(+)」へと向かうよう、いただいたご意見を参考にしながら、来年度の教育課程を編成し充実した教育活動を行ってまいります。

アンケート結果

1～10の回答について、集計してグラフに表しています。グラフは、満足度のみで表示しており、昨年度と今年度の結果を帯グラフで掲載しています。グラフの下には、多くあったご意見を掲載しております。(○▲：保護者の方からの主なご意見 ■：来年度に向けて)

1 学校経営方針

学校経営方針の、子どもの数は命・心・笑顔・希望の数であるという「子どもを大切にする学校」が具体的に進んでいる。



○コロナ禍でもあり、なかなか学校の様子も分かりにくい部分がありますが子供の様子や話を聞いても、とても雰囲気の良い学校だと感じています。

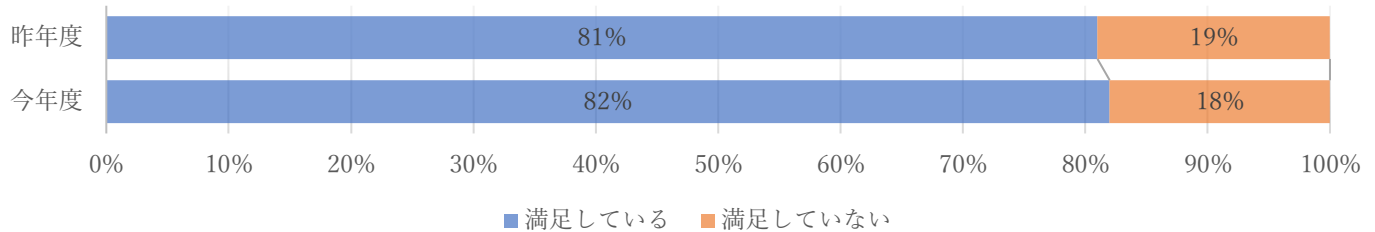
○校長先生の子供たちへの接し方、ご対応に非常に満足しています。

引き続き、「子供を大切に」し、笑顔と希望があふれる学校になるよう取り組んでまいります。

来年度は、保護者の方々に、学校での子供たちの様子をよりみていただけるよう、授業公開の機会を増やしていく予定です。1学期(4月・6月)2学期(10月・12月)3学期(2月)

2 学年担任制

学校経営方針である、学年担任が学年の児童全員を指導し関わり、また学校のことをどの教員にも相談できる「学年担任制」は具体的に進んでいる。



○何かトラブルが起こったときに対応の幅が広くてとても安心感がありました。どなたにお話ししてもご理解いただけるし、相談もしやすいです。

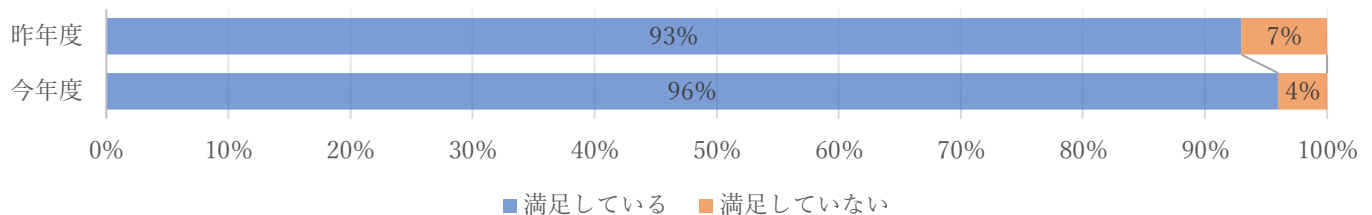
○子供にとっても話しやすい先生を見つけやすいと思いますし、関わる先生が増えることで、新たな一面が見つかったりして、子供たちの可能性も広がる気がします。

▲学期毎に先生が変わると個人面談で話した事がちゃんと伝わっているか不安です。保護者も子供の学校生活について質問があった際にどの先生に相談したら良いのか迷ってしまいます。

■来年度においても、教科担任制と朝・帰りの会、給食交換を行い、学年担任が学年の児童全員を指導し関わっていきますが、学期ごとのクラス担任交換は行わず、年間を通じて、窓口となるクラス担当は固定し、ご家庭とより密に連携が取れるようにしていきます。

3 生活指導

学校で起きるトラブルや生活指導上の問題について、教職員は丁寧に対応してい



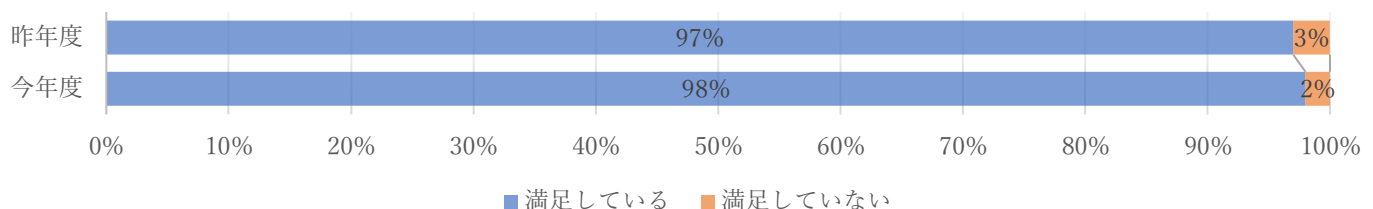
▲子供たちの何気ない話に耳を傾けてもらえたら嬉しいです。

▲どのようなトラブルが起きて、どのような生活指導上の問題が起きているのかが、分かりません。

■コロナ禍での不安や友人関係など、子供に寄り添って心のケアができるよう、複数の目で見守り、対応していきます。保護者や地域の皆様にも安心していただけるように情報発信をしていきます。

4 けがの対応

教職員は、児童の怪我やアレルギーなどに丁寧に対応している。



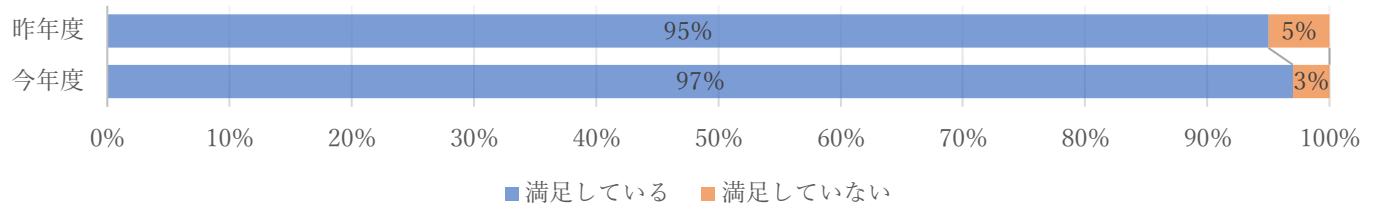
○娘が頭部をぶつけてしまった際、丁寧に、慎重に、手厚く対応してくださった事を本当に感謝しています。

▲先生方へは一度怪我の様子をみてから保健室へ行くかどうかの判断をして頂きたいと思います。

■これからも保護者の方々に安心していただけるよう、また児童も安心して学校に通えるよう、ご家庭と連携を取り、丁寧に対応していきます。

5 学校だより・ホームページ等

本校の「学校だより」「ホームページ」「校長室からこんにちは」「職員室からこんにちは」などは、学校の方針や情報を知る上で有効である。



○コロナ禍により学校へ行く機会が減り、学校で何が行われているのか、まったく子供の様子がわからない日々に、学校からの色々なお便りは、とても大事な情報収集になっています。

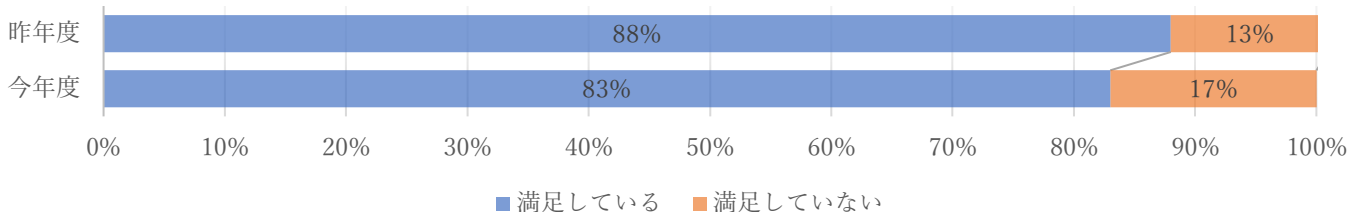
○学校の様子が見えにくい分、動画や画像で見ることができるのは大変有り難いと思っております。

▲保護者会・参観などの重要な手紙や学校だよりなどはホームページに掲載したり、配布済みであることを知らせてもらえると助かります。特に短縮授業や振り替え休日等は、年間予定表から変更がある場合にはなるべく早く知りたいです。

■今後も、個人情報やセキュリティを確保した上で、子供たちの学校での様子を様々な媒体を使って発信していきます。年間予定から変更がある場合や、特に保護者の方々の参観に関する情報については、HPや安全・安心メールを活用し、確実に保護者の方に伝わるよう工夫していきます。

6 挨拶・言葉づかい

あいさつ、言葉づかい、清掃、時間を守る、整理整頓などの基本的な生活習慣が身に付くよう指導されている。



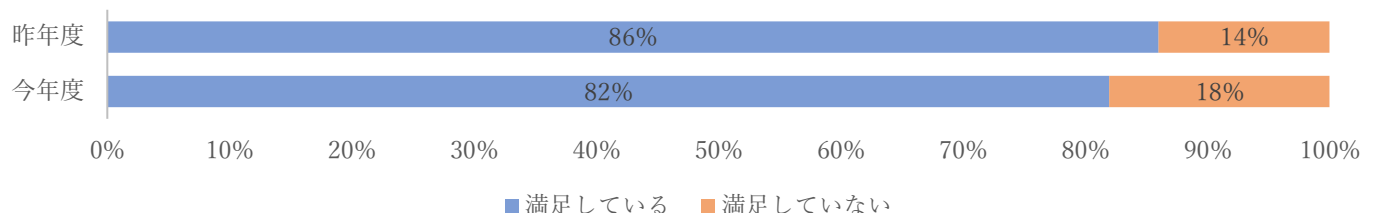
▲挨拶する事が恥ずかしいのか、なかなか子供たちからは挨拶をしてくれないように思います。

▲全員がいつも元気の良い挨拶ができる風土を作ってほしい。

■今年度は、「感謝の気持ち」を高め、それを表現できる子供を育てようと、年間を通じて様々な学習活動の中で「挨拶や礼儀」について、重点的に指導してきました。引き続き、挨拶や清掃指導等について、子供たちが相手意識をもって自主的に取り組めるよう指導していきます。

7 学習規律

日々の授業は学習規律を守り、落ち着いて行われている。



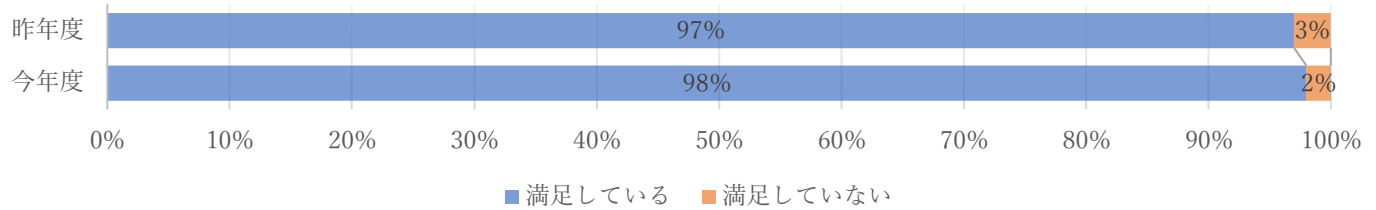
▲学校・家庭でのタブレットの使用方法・ルールについて、きちんと学校で指導して欲しいです。

▲コロナ禍の中で、なかなか学校生活が見られる機会が少ないので、来年はもう少し機会があったら嬉しいです。

■今後も、1人1台のタブレットを活用した授業を充実させていきます。使用方法やルールとともに、情報モラルやリテラシーについても、子供たち自身が考え、正しく身に付けていけるよう指導していきます。また、授業公開や保護者会等で授業の様子をお伝えする機会を充実させていきます。

8 食文化・マナー

給食はおいしく、かつ食文化や食の大切さ・マナーや感謝の気持ちを育む等の食育の取組は充実している。



○学校の取り組みのおかげで和食が大変好きになりました。出汁にもこだわるようになり、本当に感謝しています。

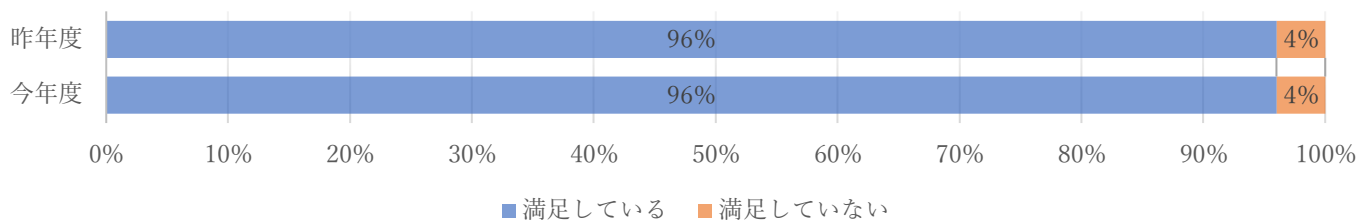
○給食は様々な食材、メニューの工夫があり、子供の食育に役立っていると感じます。

○給食のメニューから郷土料理、海外の料理、旬のお野菜などたくさんの事を学ばせて頂き感謝しております。

■深大寺小では、給食に使用している食品・献立を活用して、食品の産地や栄養的な特徴、郷土食や行事食などの食文化などについて指導しています。今後も「給食」という実体験を通して、食に関する知識理解、関心を深めていきます。

9 地域の特色を生かした教育

地域学校協働本部等、地域と協力しながら、地域の特色を生かした教育活動を行っている。



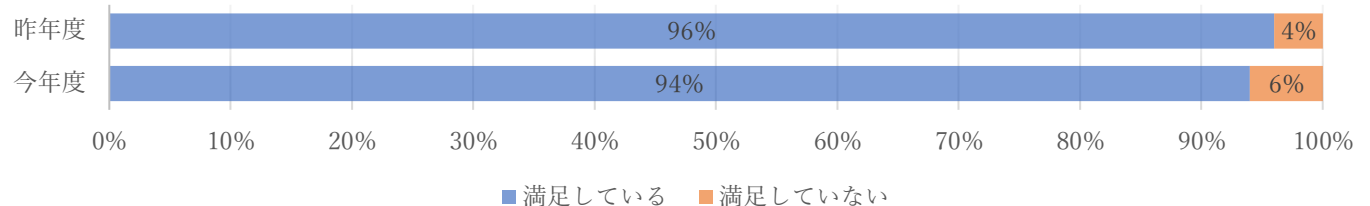
○深小は様々な地元の方のご協力のもと、沢山の経験をさせて頂いていることにとても感謝しております。

○「みかぐら」がとても素晴らしかったです。なかなか体験できないことを、教育のプログラムに入れていただき感謝しています。

■今後も、地域の特色を生かした学習を充実させていきます。地域の方々に多大なご協力をいただきながら学習ができていることを、子供自身が感じ、感謝の気持ちを伝えられるよう指導していきます。

10 コロナ禍の対応

学校は、コロナ禍において、子どもの安全を第一に考えつつ、子ども達の教育活動が少しでも充実するよう努力している。



○感染対策をしながら、学校行事を再開していただき、ありがとうございます。目標を立て達成感も経験でき、楽しく通っています。

▲オンライン授業を今後行う場合に向けた学校側の通信環境の整備をお願いします

▲コロナが落ち着いても、保護者会の Zoom 開催や動画録画対応などは併用してほしいです。

■今年度もコロナ禍で様々な学校行事や授業内容の変更を余儀なくされましたが、常に温かいご協力・ご支援をいただきましたことを心から感謝しております。来年度の学校行事については、今後も続くと思われるコロナ禍でも安全に、そして安心した教育活動が行えるよう計画をしています。